



IT Automation BASE 【実習】

※本書では「Exastro IT Automation」を「ITA」として記載します。

第1.3版

Exastro developer

目次

1. 管理コンソール

1. シナリオ

2. 実習①

1. 新規ユーザの作成
2. ロールの登録
3. ロール・メニュー紐付
4. ロール・ユーザ紐付
5. 紐付確認

3. 基本コンソール

1. シナリオ
2. 事前準備

4. 実習②

1. 作業対象ホストの登録
2. オペレーションの登録
3. IaCの登録
4. Movementの登録
5. Movement詳細の登録
6. オペレーションに関連付くMovementとホストの登録
7. 代入値管理
8. Symphonyの登録
9. Symphonyの実行
10. Symphony完了確認

1. 管理コンソール

1.1 シナリオ 1/2

■ 本シナリオは、ユーザ「testuser」を新規作成し、「testuser」が「機器一覧」のメニューを閲覧可能とする内容となっております。

2.1 新規ユーザの作成



2.2 ロールの登録



2.3 ロール・メニューの紐付



2.4 ロール・ユーザの紐付



2.5 紐付確認

1.1 シナリオ (2/2)

■ 今回のシナリオにおいて

「2.1 新規ユーザの作成」「2.4 ロール・ユーザの紐付」については定常的に発生する作業と想定されます。

不定期作業

2.2 ロールの登録

2.3 ロール・メニューの紐付

定常作業

2.1 新規ユーザの作成

2.4 ロール・ユーザの紐付

★繰り返し
実行★

2. 実習①

2.1 新規ユーザの作成

新規ユーザの作成

「管理コンソール」メニューグループ>>「ユーザ管理」メニュー>>「登録」サブメニュー>>「登録開始」ボタン

- ① 「ログインID」「ログインPW」「ユーザ名」「メールアドレス」を入力
- ② 「登録」ボタンを押下

一覧/更新

更新	廃止	ユーザID	ログインID	ログインPW	ユーザ名	メールアドレス	ロール情報	PW最終更新日時	PWカウンタ	ロック日時	ロック解除	備考	最終更新日
更新	廃止	1	administrator	*****	システム管理者	sample@xxx.bbb.ccc	ロール情報	2019/04/04 13:48:08			ロック解除	システム管理者	2019/04/04 13:48:08
更新	廃止	2	someone	*****	練習用	astroll@mail	ロール情報				ロック解除		2019/04/09 13:48:08
更新	廃止	3	testuser	*****	テスト用	test@xxx.bbb.ccc	ロール情報	2019/04/25 17:45:29			ロック解除		2019/04/25 17:45:29

フィルタ結果件数: 3

Excel出力

登録

ユーザID	ログインID*	ログインPW*	ユーザ名*	メールアドレス*	PW最終更新日時
自動入力					入力不可

※*は必須項目です。

戻る 登録

1 項目へ値を入力する

項目	値
ログインID	testuser
ログインPW	(任意の値)
ユーザ名	テスト用
メールアドレス	test@aa.bb.cc

新規ユーザの作成

ロールの登録

ロール・メニューの紐付

ロール・ユーザの紐付

紐付確認

2.2 ロールの登録

■ ロールの登録

「管理コンソール」メニューグループ>>「ロール管理」メニュー>>「登録」サブメニュー>>「登録開始」ボタン

- ① 「ロール名称」を入力
- ② 「登録」ボタンを押下

一覧/更新

更新	廃止	ロールID	ロール名称	ユーザ情報	メニュー情報	備考	最終更新日時	最終更新者
更新	廃止	1	システム管理者	ユーザ情報	メニュー情報	システム管理者	2015/04/01 10:00:00	システム管理者
更新	廃止	2	作業員	ユーザ情報	メニュー情報	作業員	2019/04/25 14:51:35	システム管理者

フィルタ結果件数: 2

Excel出力

登録

ロールID

ロール名称*

自動入力

※*は必須項目です。

戻る

登録

1 項目へ値を入力する

項目	値
ロール名称	ロールテスト

新規ユーザの作成

ロールの登録

ロール・メニューの紐付

ロール・ユーザの紐付

紐付確認

2.3 ロール・メニューの紐付 (1/2)

■ ロール・メニューの紐付①

「管理コンソール」メニューグループ >> 「ロール・メニュー紐付管理」メニュー >> 「登録」サブメニュー >> 「登録開始」ボタン

- ① 「ロール (ID : 名称)」「メニューグループ : メニュー」「紐付」を入力
- ② 「登録」ボタンを押下

1 項目へ値を設定する

項目	値
ロール (ID : 名称)	ロールテスト
メニューグループ : メニュー	機器一覧
紐付	閲覧のみ

登録

項番	ロール (ID:名称) *	メニューグループ:メニュー*	紐付*
自動入力	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

<

※*は必須項目です。

戻る 登録 2

新規ユーザの作成

ロールの登録

ロール・メニューの紐付

ロール・ユーザの紐付

紐付確認

2.3 ロール・メニューの紐付 (2/2)

■ ロール・メニューの紐付②

- 「紐付」については、「メンテナンス可」「閲覧のみ」の2種類があります。
※ 「メンテナンス可」に設定することにより、編集機能が利用可能になります。

登録

項番	ロール (ID:名称) *	メニューグループ:メニュー *	紐付 *
自動入力	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
			メンテナンス可
			閲覧のみ

※ * は必須項目です。

戻る 登録

新規ユーザの作成

ロールの登録

ロール・メニューの紐付

ロール・ユーザの紐付

紐付確認

POINT

今回のシナリオでは
[閲覧のみ]に設定します

2.4 ロール・ユーザの紐付

■ ロール・ユーザの紐付

「管理コンソール」メニューグループ >> 「ロール・ユーザ紐付管理」メニュー >> 「登録」サブメニュー >> 「登録開始」ボタン

- ① 「ロール (ID:名称) 」 「ユーザID : ログインID」を入力
- ② 「登録」ボタンを押下

一覧/更新

更新			廃止		項番	ロール		ユーザ		備考	最終更新日時	最終更新者
ID	名称	ユーザID	ログインID									
更新	廃止	1	1	システム管理者	1	administrator	システム管理者	2015/04/01 10:00:00	システム管理者			
更新	廃止	2	1	システム管理者	2	someone		2019/04/09 17:22:38	システム管理者			
更新	廃止	3	2	作業者	3	testuser		2019/04/25 17:44:27	システム管理者			

フィルタ結果件数: 3

Excel出力

登録

項番

自動入力

ロール (ID:名称) *

ユーザID:ログインID*

※*は必須項目です。

戻る

登録

新規ユーザの作成

ロールの登録

ロール・メニューの紐付

ロール・ユーザの紐付

紐付確認

1

項目へ値を設定する

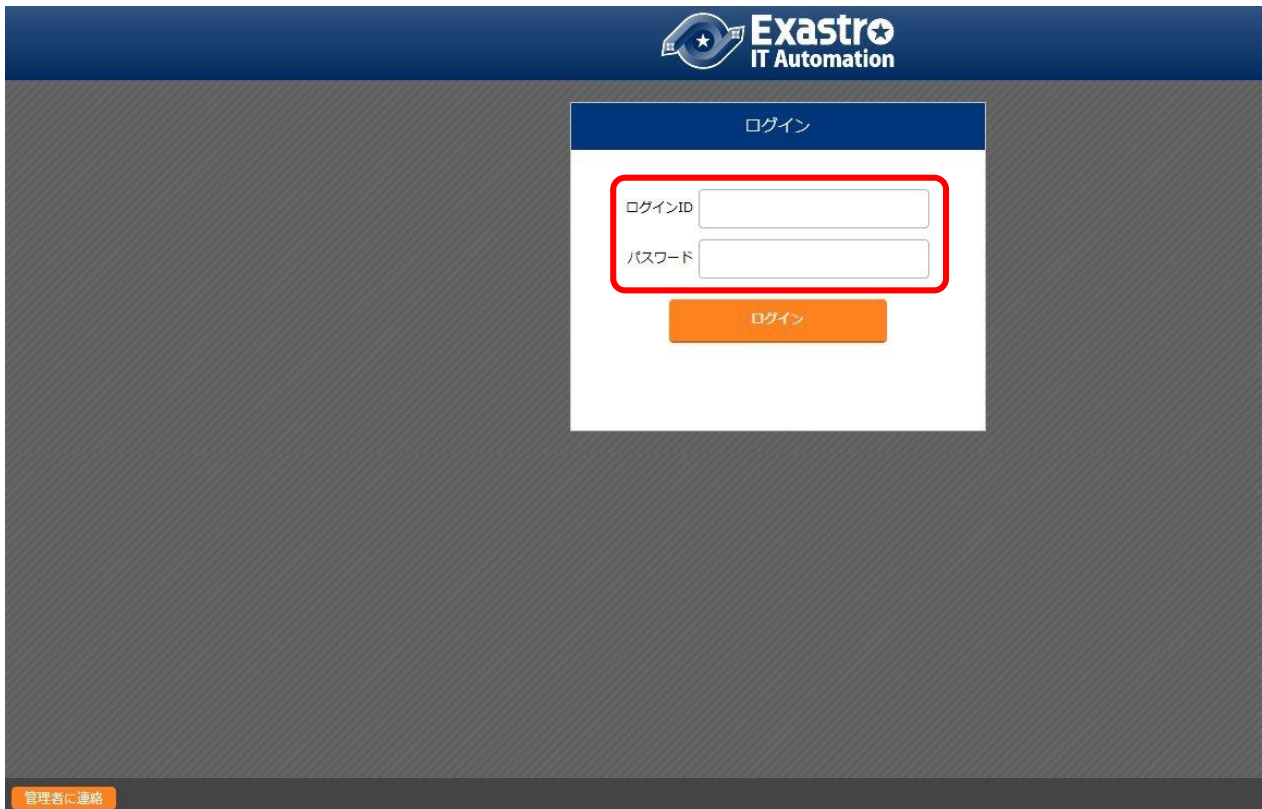
項目	値
ロール (ID : 名称)	ロールテスト
ユーザID : ログインID	testuser

2

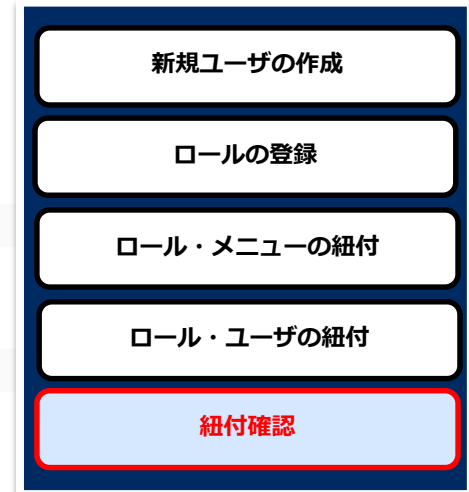
2.5 紐付確認 (1/4)

再ログイン実施

- ログアウトし、2.1で作成した「ユーザ名」と「ログインPW」で再ログインします。



The screenshot shows the Exastro IT Automation login interface. At the top, the logo 'Exastro IT Automation' is displayed. Below it, a 'ログイン' (Login) form is centered. The form contains two input fields: 'ログインID' (Login ID) and 'パスワード' (Password), both of which are highlighted with a red rectangular border. Below these fields is an orange 'ログイン' (Login) button. At the bottom left of the page, there is a small orange button labeled '管理者に連絡' (Contact Administrator).



A vertical navigation menu on the right side of the screen. It contains five buttons with the following text from top to bottom: '新規ユーザの作成' (Create New User), 'ロールの登録' (Register Role), 'ロール・メニューの紐付' (Associate Role and Menu), 'ロール・ユーザの紐付' (Associate Role and User), and '紐付確認' (Confirm Association). The '紐付確認' button at the bottom is highlighted with a red border.

2.5 紐付確認 (2/4)

■ 新パスワード設定

- 初回ログイン時は、パスワード変更を要求されますので、新パスワードを設定します。



新規ユーザの作成
ロールの登録
ロール・メニューの紐付
ロール・ユーザの紐付
紐付確認

2.5 紐付確認 (3/4)

メニュー画面の確認（権限が「**閲覧のみ**」の場合）

- 紐付設定を「**閲覧のみ**」にしている為、編集機能は利用できません。

一覧

△閉じる

管理システム項番	HW機器種別	ホスト名	IPアドレス	EtherWakeOnLan		ログインユーザID	ログインパスワード		ssh認証鍵ファイル	Legacy/R	
				MACアドレス	ネットワークデバイス名		管理	ログインパスワード		認証方式	ポー
1	SV	winserv-2016	10.197.18.250			Administrator	●	*****		パスワード認証	
2		host_test	10.197.19.196			root	●	*****		パスワード認証	
3		test99	10.197.19.252			root	●	*****		パスワード認証	
4		server195	10.197.19.195			root	●	*****		パスワード認証	
5	SV	target_host	10.1.1.1			root	●	*****		パスワード認証	
6	SV	optos	10.197.19.99			root	●	*****		パスワード認証	

フィルタ結果件数: 6

Excel出力

全件ダウンロード

△閉じる

全件ダウンロード(Excel)

新規ユーザの作成

ロールの登録

ロール・メニューの紐付

ロール・ユーザの紐付

紐付確認

POINT

今回のシナリオは、メニューの[機器一覧]を権限[閲覧のみ]にする構成です

2.5 紐付確認 (4/4)

メニュー画面の確認（権限が「メンテナンス可」の場合）

- 紐付設定を「メンテナンス可」にした場合、
各種編集機能の項目が表示され、編集が可能になります。

一覧/更新

更新	停止	管理システム	HW無題	ホスト名	IPアドレス	EtherWakeOnLan	ログイン/パスワード				
						電源ON	MACアドレス	ネットワークデバイス	ログインユーザID	管理	ログインパス
更新	停止	1	SV	winsrvr-2016	10.197.18.250	電源ON			Administrator	●	*****
更新	停止	2		host_test	10.197.19.196	電源ON			root	●	*****
更新	停止	3		test99	10.197.19.252	電源ON			root	●	*****
更新	停止	4		server195	10.197.19.195	電源ON			root	●	*****
更新	停止	5	SV	target_host	10.1.1.1	電源ON			root	●	*****
更新	停止	6	SV	optos	10.197.19.99	電源ON			root	●	*****

フィルタ結果件数: 6

Excel出力

登録

全件ダウンロードとファイルアップロード編集

全件ダウンロード(Excel)

新規登録用ダウンロード(Excel)

アップロード状況: 参照...

ファイルアップロード

新規ユーザの作成

ロールの登録

ロール・メニューの紐付

ロール・ユーザの紐付

紐付確認

POINT

権限が「メンテナンス可」の場合
「更新」「登録」「ファイルアップロード」等の
各種編集機能が表示されます

3.1 シナリオ

本シナリオは、対象ホストの tmp 配下に、ディレクトリ「testdirectory」が作成される内容となります。また、シナリオを進めるにあたり、Ansible driverが必要となりますので、本シナリオでは、Ansible-Legacyを使用しご説明をいたします。

4.1 作業対象ホストの登録

4.2 オペレーションの登録

4.3 IaCの登録

4.4 Movementの登録

4.5 Movement詳細の登録

4.6 オペレーションに関連付く
Movementとホストの登録

4.7 Symphonyの登録

4.8 Symphonyの実行

4.9 Symphony完了確認

工程の4.3～4.7で Ansible-Legacyの
メニューを使用します

3.2 事前準備

IaCの作成

本シナリオでは、Ansible-Legacyを例にご説明します。
シナリオ実施の際に、IaCのサンプルとして
Ansible プレイブックが必要となります。

以下に、サンプルプレイブックを記述しております。

※ 文字コードは"UTF-8"、改行コードは"LF"、拡張子は"yaml"形式。
また、インデントにご注意下さい。

```
- name: Make Work Directory demonstration
  file:
    path: "/tmp/{{ VAR_DIRECTORY }}"
    state: directory
    mode: 0755
```

POINT

このIaCは /tmp配下に新規のディレクトリを作成します。
本シナリオではファイル名を「sample1」とします。

4.1 作業対象ホストの登録

作業対象ホストの登録

「基本コンソール」メニューグループ >> 「機器一覧」メニュー >> 「登録」サブメニュー >> 「登録開始」ボタン

- ① 「ホスト名」「IPアドレス」「ログインユーザID」「管理」「ログインパスワード」「認証方式」を入力
- ② 「登録」ボタンを押下

1 項目へ値を入力する

項目	値
ホスト名	testserver
IPアドレス	(任意の値)
ログインユーザID	(任意の値)
管理	●
ログインパスワード	(任意の値)
認証方式	パスワード認証

POINT

本シナリオでは、作業対象ホストにsshのパスワード接続を行う場合を想定しています。
「IPアドレス」「ログインユーザID」「ログインパスワード」については
ユーザ様のご利用環境に適した設定をご入力ください。

4.2 オペレーションの登録

オペレーションの登録

「基本コンソール」メニューグループ >> 「投入オペレーション一覧」メニュー >> 「登録」サブメニュー >> 「登録開始」ボタン

- ① 「オペレーション名」「実施予定日時」を入力
- ② 「登録」ボタンを押下

登録

No.	オペレーションID	オペレーション名*	実施予定日時*	備考	最終更新日時	最終更新者
自動入力	自動入力					

※*は必須項目です。

戻る 登録

項目	値
プレイブック素材名	operation
実施予定日時	(任意の日時)

作業対象ホスト登録
オペレーション登録
IaC登録
Movementの登録
Movement詳細登録
オペレーションに関連付くMovementとホストの登録
代入値管理
Symphony登録
Symphony実行
Symphony完了確認

POINT

ここで指定した日時に
処理が実行されるわけではありません

4.3 IaCの登録

IaCの登録

「Ansible-Legacy」メニューグループ >> 「プレイブック素材集」メニュー >> 「登録」サブメニュー >> 「登録開始」ボタン

- ① 「プレイブック素材名」を入力、
「プレイブック素材」欄の「参照」ボタンを押下し
事前に作成した「sample1.yml」をアップロード
（「事前アップロード」ボタン押下）
- ② 「登録」ボタンを押下

項目	値
プレイブック素材名	sample1
プレイブック素材	sample1.yml

作業対象ホスト登録
オペレーション登録
IaC登録
Movementの登録
Movement詳細登録
オペレーションに関連付くMovementとホストの登録
代入値管理
Symphony登録
Symphony実行
Symphony完了確認

POINT

IaCの作成手順につきましては、「3.2事前準備」をご参照下さい

4.4 Movementの登録

Movementの登録

「Ansible-Legacy」メニューグループ >> 「Movement一覧」メニュー >> 「登録」サブメニュー >> 「登録開始」ボタン

- ① 「Movement名」「ホスト指定形式」を入力
- ② 「登録」ボタンを押下

Exastro IT Automation Ansible-Legacy

Menu
メインメニュー
Movement一覧
プレイブック素材集
Movement詳細
変数名一覧
Movement変数紐付管理
代入値自動登録設定
作業対象ホスト
代入値管理
作業実行
作業状態確認
作業管理

説明
表示フィルタ
一覧/更新
登録

1 項目へ値を設定する

項目	値
Movement名	move1
ホスト指定形式	IP

MovementID
自動入力

Movement名*	遅延タイマー	ホスト指定形式*	WinRM接続
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

※*は必須項目です。

戻る 登録

2

全件ダウンロードとファイルアップロード編集
変更履歴

作業対象ホスト登録
オペレーション登録
IaC登録
Movementの登録
Movement詳細登録
オペレーションに関連付くMovementとホストの登録
代入値管理
Symphony登録
Symphony実行
Symphony完了確認

4.5 Movement詳細の登録

Movement詳細の登録

「Ansible-Legacy」メニューグループ >> 「Movement詳細」メニュー >> 「登録」サブメニュー >> 「登録開始」ボタン

- ① 「Movement」「プレイブック素材」「インクルード順序」を入力
- ② 「登録」ボタンを押下

Exastro IT Automation Ansible-Legacy

ようこそ[システム管理者]さん
ログインID [administrator]
パスワード変更 ログアウト

Menu

- メインメニュー
- Movement一覧
- プレイブック素材集
- Movement詳細

説明

表示フィルタ

一覧/更新

登録

紐付項目

Movement*	プレイブック素材*	インクルード順序*	備考	最終更新日時
自動入力				自動入力

※*は必須項目です。

戻る 登録

全件ダウンロードとファイルアップロード編集

変更履歴

1 項目へ値を設定する

項目	値
Movement	move1
プレイブック素材	sample1
インクルード順序	1

作業対象ホスト登録
オペレーション登録
IaC登録
Movementの登録
Movement詳細登録
オペレーションに関連付くMovementとホストの登録
代入値管理
Symphony登録
Symphony実行
Symphony完了確認

4.6 オペレーションに関連付くMovementとホストの登録

■ オペレーションに関連付くMovementとホストの登録

「Ansible-Legacy」メニューグループ >> 「作業対象ホスト」メニュー >> 「登録」サブメニュー >> 「登録開始」ボタン

- ① 「オペレーション」「Movement」「ホスト」を入力
- ② 「登録」ボタンを押下

Exastro IT Automation Ansible-Legacy

Menu

- メインメニュー
- Movement一覧
- プレイブック素材集
- Movement詳細
- 変数名一覧
- Movement変数紐付管理
- 代入値自動登録設定
- 作業対象ホスト
- 代入値管理
- 作業実行
- 作業状態確認
- 作業管理

説明

表示フィルタ

一覧/更新

登録

項目番

自動入力

オペレーション*

Movement*

ホスト*

※*は必須項目です。

戻る

登録

全件ダウンロードとファイルアップロード編集

変更履歴

作業対象ホスト登録
オペレーション登録
IaC登録
Movementの登録
Movement詳細登録
オペレーションに関連付くMovementとホストの登録
代入値管理
Symphony登録
Symphony実行
Symphony完了確認

1 項目へ値を設定する

項目	値
オペレーション	operation
Movement	move1
ホスト	testserver

4.7 代入値管理

代入値管理

「Ansible-Legacy」メニューグループ >> 「代入値管理」メニュー >> 「登録」サブメニュー >> 「登録開始」ボタン

- ① 「オペレーション」「Movement」「ホスト」「変数名」「具体値」を入力
- ② 「登録」ボタンを押下

項目へ値を設定する

項目	値
オペレーション	operation
Movement	move1
ホスト	testserver
変数名	VAR_DIRECTORY
具体値	testdirectory

登録

項目	オペレーション*	Movement	ホスト	変数名	具体値	代入
自動入力	1:ope1					

※*は必須項目です。

戻る 登録

全件ダウンロードとファイルアップロード編集

変更履歴

作業対象ホスト登録
オペレーション登録
IaC登録
Movementの登録
Movement詳細登録
オペレーションに関連付くMovementとホストの登録
代入値管理
Symphony登録
Symphony実行
Symphony完了確認

4.8 Symphonyの登録

Symphonyの登録

「Symphony」メニューグループ >> 「Symphonyクラス編集」メニュー >> 「Symphony編集」サブメニュー

- ① 「Symphonyクラス名称」を入力
- ② 画面右側に表示されている「move1」を画面中央にドラッグ&ドロップ
- ③ 「登録」ボタンを押下

The screenshot shows the 'Symphony編集' (Symphony Edit) interface. A red box labeled '1' highlights the 'Symphonyクラス名称' (Symphony Class Name) input field, which contains the text 'workflow'. A red box labeled '2' highlights the 'move1' item in the right-hand list of available components. A red arrow labeled 'ドラッグ&ドロップ' (Drag & Drop) points from the 'move1' item to the central workspace. A red box labeled '3' highlights the '登録' (Register) button at the bottom left of the interface.

項目	値
Symphonyクラス名称	workflow

A vertical menu of system functions. The item 'Symphony登録' (Symphony Registration) is highlighted with a red border. The other items are: 作業対象ホスト登録, オペレーション登録, IaC登録, Movementの登録, Movement詳細登録, オペレーションに関連付くMovementとホストの登録, 代入値管理, Symphony実行, and Symphony完了確認.

4.9 Symphonyの実行

Symphonyの実行

「Symphony」メニューグループ >> 「Symphony作業実行」メニュー

- ① 「Symphony[一覧]」サブメニュー「Symphony名称」項目内の「workflow」を選択
- ② 「オペレーション[一覧]」サブメニュー「オペレーション名」項目内の「operation」を選択
- ③ 「実行」ボタンを押下

Symphony[一覧]

選択	SymphonyクラスID	Symphony名称	登録日	最終更新日時	最終更新者
<input type="radio"/>	1	test123	2019/05/08 15:04:55	システム管理者	
<input type="radio"/>	2	test	2019/05/08 15:26:29	システム管理者	
<input type="radio"/>	3	test	2019/05/09 14:31:45	システム管理者	
<input type="radio"/>	4	112233	2019/05/09 15:21:03	システム管理者	
<input type="radio"/>	6	寿命保証にはいるんだ	2019/05/10 13:34:25	システム管理者	
<input type="radio"/>	7	optos-demo	2019/05/14 11:32:08	システム管理者	
<input type="radio"/>	8	test111	2019/05/14 11:33:46	システム管理者	
<input type="radio"/>	9	worktest	2019/05/14 14:44:40	システム管理者	
<input type="radio"/>	10	workflowtest			
<input type="radio"/>	11	workflowtest			
<input type="radio"/>	12	sample_Symphony			
<input type="radio"/>	13	乱入あいはけんしんく			
<input checked="" type="radio"/>	15	workflow			

フィルタ結果件数: 14

オペレーション[フィルタ]

オペレーション[一覧]

① 下記の値を選択する

項目	値
Symphony名称	workflow

オペレーション[一覧]

選択	オペレーションID	オペレーション名	登録日	最終更新日時	最終更新者
<input type="radio"/>	1	テストオペ	2019/04/30 23:55	2019/05/20 14:49	legacyRole作業実行プロセス
<input type="radio"/>	5	handson	2019/05/13 14:35	2019/05/13 14:35:13	システム管理者
<input type="radio"/>	6	OPFOS-demo	2019/05/14 10:22	2019/05/15 17:13:15	legacy作業実行プロセス
<input type="radio"/>	8	testoperation	2019/05/15 23:00	2019/05/17 13:39	legacy作業実行プロセス
<input type="radio"/>	9	test111	2019/05/17 16:54	2019/05/17 16:53:52	システム管理者
<input type="radio"/>	10	test333	2019/05/24 16:55	2019/05/27 16:54:13	システム管理者
<input type="radio"/>	11	ieamoperation	2020/03/01 10:00	2019/05/21 11:25:31	システム管理者
<input type="radio"/>	12	ieamoperation2	2020/03/01 18:00	2019/05/21 11:25:52	システム管理者
<input type="radio"/>	13	test115	2019/05/23 14:30	2019/05/21 14:28	2019/05/23 14:28:35 legacy作業実行プロセス
<input type="radio"/>	14	オペレーションar1			
<input type="radio"/>	15	オペレーションar2			
<input type="radio"/>	16	乱入パイサンブル			
<input type="radio"/>	17	lower-test			
<input checked="" type="radio"/>	18	operation			

② 下記の値を選択する

項目	値
オペレーション名	operation

Symphony実行

SymphonyクラスID: 15

Symphonyクラス名: workflow

start

1 move1

ロスキップ

オペレーションID(個別指定)

end

実行

- 作業対象ホスト登録
- オペレーション登録
- IaC登録
- Movementの登録
- Movement詳細登録
- オペレーションに関連付くMovementとホストの登録
- 代入値管理
- Symphony登録
- Symphony実行**
- Symphony完了確認

4.10 Symphony完了確認

Symphony完了確認

- 実行中または実行完了したMovementを選択すると、対象作業ステータスや、ログを確認できる画面に遷移します。

The screenshot displays the Symphony workflow management interface. On the left is a sidebar menu with options like 'Menu', 'メインメニュー', 'OS運用マスタ', '権限一覧', 'ログインオペレーション一覧', 'Movement一覧', 'Symphonyインターフェース情報', 'Symphonyクラス一覧', 'Symphonyクラス編集', 'Symphony作業実行', 'Symphony作業確認', and 'Symphony作業一覧'. The main area shows a workflow diagram with a 'start' node, a 'move1' node (highlighted with a red box and a red arrow), and an 'end' node. The 'move1' node is a green circle with the text 'move1' inside. To the right of the diagram, there is a panel showing 'オペレーションID: 18', 'オペレーション名: operation', 'ステータス: 正常終了', '実行ユーザ: システム管理者', '予約日時: 緊急停止命令', and '再発令'. Below this, there is a table showing the details of the movement, including 'ID: 40', '名前: move1', '選択タイプ(3): ホスト指定形式: IP', 'Ansible利用情報: 実行実行書: WorkItem情報: gather_facts', '実行: 成功', 'オペレーション: 成功', 'ID: 18', '作業対象ホスト: 成功', '代入値: 成功', '入力データ: 代入データ: httpData_00000000000000000000', '出力データ: 結果データ: httpData_00000000000000000000', '予約日時: 2019/08/28 11:08:37', '作業状況: 成功', and '実行ログ: 成功'. The '実行ログ' section shows a log of the execution, including the command 'PLAY RECAP' and the status of the hosts: 'localhost: OK', 'localhost: failed', and 'localhost: failed'.

A vertical stack of buttons representing the Symphony workflow management process. The buttons are: '作業対象ホスト登録', 'オペレーション登録', 'IaC登録', 'Movementの登録', 'Movement詳細登録', 'オペレーションに関連付くMovementとホストの登録', '代入値管理', 'Symphony登録', 'Symphony実行', and 'Symphony完了確認' (highlighted in red).



Exastro